

「町長と話しませんか」開催結果報告書

申込団体名	西春別駅前商工振興会
代表者氏名	会長 加我 享
日 時	令和4年7月20日(水) 午後7時00分から午後8時30分まで
場 所	西春別ふれあいセンター
団体参加人数	19名
町側出席者	町長 総合政策課長 総合政策課主幹
開催概要	<p>1 ㈱明治移転について</p> <p>(団体) 新聞報道で移転の記事が報道されているが、こちらは決定事項かどうか、決定であれば時期はいつ頃になりそうなのか、町として移転について対応策等は考えているのか。</p> <p>(町) 工場の移転については決定事項として受け止めている。時期については把握していない。町としては、現在別海町に居住している従業員の方が引き続き別海町に住んでいただけるよう、模索していかなければならないと考えている。</p> <p>2 移住者向け対応について</p> <p>(団体) 10年ほど前にも話をさせていただいているが、移住者向けに町有地を無償化もしくは格安で提供してもらえないかということについて、その後検討はされているのか。</p> <p>(町) 町内には9つの市街地があるが、町有地を無償で提供している場所はない。移住者にとっては土地の値段よりも、そこに住みやすいかどうかという条件が住居選択の一番の目的と考える。また、町有地を無償提供すること等により、民間の不動産業者を圧迫することも懸念される。民間の活力と町の財政資金を併用しながら、移住定住に向けた取り組みを考えたい。</p> <p>3 プレミアム商品券について</p> <p>(団体) 新型コロナウイルス感染症が終息しない中で、経済対策とし</p>

て各自治体でプレミアム商品券が追加発行されているが、別海町でも追加予定はあるか。

(町) プレミアム商品券は地域の経済活性化という意味ではたいへん有効な手段だが、本当に生活に困窮している人たちに手厚い対応ができるのかという部分が大きな課題の一つになっている。その点を踏まえ、追加発行については検討していく。

(団体) 近年ではすぐ売り切れると聞いている。還元率が大きいと1人でたくさん買う人もいると思うので、還元率を小さくして広く行き渡るよう考えてほしい。

(町) 前回のプレミアム商品券の目的は消費喚起だった。今回は生活困窮者を重点的に支援していく。目的が変わっているので、プレミアム商品券も方法の一つとして検討していく。現時点では決定していないのでご理解願いたい。

4 子育て支援について

(団体) 例えば根室市では給食費を無料としている。別海町でも出産祝金の贈呈や子ども医療費制度があるが、出産祝金の金額を上げたり、紙おむつの無料化など、新たな支援策があったら教えていただきたい。

(町) ふるさと納税を活用した給食費の無償化については、ふるさと納税が継続的に安定した税収が見込めるものではないことから難しいと考える。また、原油価格・物価高騰の対策として、新型コロナ臨時交付金を活用した給食費の一時的な無償化を検討しているが、臨時交付金を原資とする対策のため、恒久的に給食費を無料にするということは現在の財政規模では難しいと考える。

出産祝金についてもふるさと納税の活用においては同様と考える。

紙おむつの無料化については、年間で一世帯あたり900円前後の負担額と見込まれるが、家庭での分別等の手間を考えると、例えば商品券を子育て世帯に支給する等の方法がいいのではないかと思うので、内容を含め実施の有無について検討していきたい。

5 町創業支援補助金について

(団体) 町で新たに起業する方への制度だが、創業するとなると相当な金額が必要となるため、現状の金額だと使い勝手が悪い。金額を増額するといった対策は検討いただけないか。

(町) 商工観光課で所管している起業家支援事業補助金は、個人創業を主な対象とする制度となっているため、大きな投資を行うのは向かない事業となっている。また、総合政策課で所管している企業振興促進条例に基づく助成制度では、1億円以上の新築等大規模な事業を対象としている。この中間の規模に対する補助制度は現行ないため、今後の検討課題と考える。事業をお考えの際は、総合政策課または商工観光課にご相談願いたい。

6 その他

(団体) 別海町公衆浴場確保対策事業補助金制度について、施設を整備したので、施設整備補助金を使いたいのだが、補正予算等で対応いただくことは可能か。

(町) 事前に相談いただき、適当な事業で必要と判断すれば補正予算を組んで対応することは必要なことと考える。ただ、事前着手しているものに対する補助は難しい。今後事業の予定がある場合は早期に相談いただければ、町としてもできる限り利便性を高める対応をしていきたいと考える。

